

次世代IPネットワーク推進フォーラム 第1回研究開発・標準化部会会合 議事録

日時:平成18年2月24日(金) 10:30~12:00

場所:三菱総合研究所 2F セミナー室

出席者

研究開発・標準化部会長 浅谷耕一(工学院大学) 他 50名程度

総務省

通信規格課 田中課長

電気通信技術システム課 荻原課長補佐

事務局

情報通信研究機構 田口室長、島田企画マネージャー、大堂主任研究員

配付資料

資料1:次世代 IP ネットワーク推進フォーラム 研究開発・標準化部会設置要綱(案)

資料2:次世代 IP ネットワーク推進フォーラム 研究開発・標準化部会構成員名簿

資料3:次世代 IP ネットワーク推進フォーラム 研究開発・標準化部会活動方針(案)

資料4:ワーキンググループの設置について(案)

資料5:ワーキンググループへの参加について(案)

資料6:ITU-Tにおける NGN 標準化状況

参考資料:設立総会資料

議事内容:

1. 開会 [事務局田口室長]

2. 総務省挨拶[田中課長]

IP の標準化については NGN というかたちで国際的な標準化が進められているが、日本はヨーロッパには少し遅れをとっている。日本も積極的な貢献が必要である。広く意見交換、共通認識を持っていける場となっていけばよい。標準化と研究開発を連携して推進していきたい。NICTおよび TTC の役割は大きい。ITU 標準化の促進のために NTT 井上取締役を日本から擁立している。

3. 研究開発・標準化部会長挨拶

- ・ 日本の技術を世界にアピールする。
- ・ 日本の産業界にプラスになる形のアウトプットにつなげていく。
- ・ 国際標準においてもヨーロッパが中心となっており、日本でも国として戦略的な対応が必要である。

4. 配布資料確認

事務局(田口室長)により、配布資料の確認がなされた。

資料の過不足があれば後ほど事務局に連絡のこと。

5. 議事

(1) 研究開発・標準化部会設置要綱について

参考資料に基づき、事務局(田口室長)より本部会設立の経緯について説明
資料1、資料2に基づき、事務局(田口室長)より設置要綱案について説明

決定事項:

- ・ 研究開発・標準化部会の設置要綱は承認された。
- ・ 研究開発・標準化部会構成員名簿について、問題があれば事務局に連絡すること。

(2) 研究開発・標準化部会の活動方針について および

(3) ワーキンググループの設置について

資料3、資料4、資料5に基づき、事務局(田口室長)より説明

- ・ ワーキンググループは、戦略検討 WG を設置する。
- ・ 必要に応じて他のワーキンググループおよび新たなサブワーキンググループを設置することもある。

浅谷部会長: 場合によっては、個別テーマの進捗状況によっては守秘義務が発生する場合もあるが、この点については都度検討させていただきたい。具体化は戦略検討 WG で行うこととなる。

決定事項:

- ・ 研究開発・標準化部会の活動に関しては、資料3・資料4・資料5の方向にて進める。
- ・ 戦略検討 WG のリーダーは、浅谷部会長が務める。サブリーダーは、井上一郎(日本電信電話)、三澤(KDDI)、久保田文人(NICT)の3名に願います。
- ・ ワーキンググループの参加申し込み締め切りは3月3日 17:00

(4) その他

ITU-Tにおける NGN 標準化状況

資料6に基づき、NTT サービスインテグレーション基盤研究所今中様より説明

浅谷部会長: ITU におけるリリース1以降は韓国と中国が中心になっている。その中で日本でのこ入れは重要である。

次回の予定について

事務局(田口室長)より説明

- ・ 次回は2006年6月頃を予定している。詳細はWGの状況を踏まえ、別途連絡する。

6. 閉会 [事務局田口室長]

以上